



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 長野計器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 恵夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 経理部長兼経 営企画部長 (氏名) 矢島 寿衛

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,726	△6.7	539	△17.9	314	△8.4	18	△84.2
24年3月期第2四半期	20,080	3.1	657	△8.5	342	△28.4	118	△22.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △304百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 79百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.91	—
24年3月期第2四半期	5.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	34,552		13,337		38.1
24年3月期	34,847		13,744		39.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,165百万円 24年3月期 13,581百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,660	△7.0	830	△39.2	720	△33.0	250	20.6	12.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	20,582,984 株	24年3月期	20,582,984 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	34,810 株	24年3月期	34,714 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	20,548,224 株	24年3月期2Q	20,548,381 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)における世界経済は、米国では雇用情勢の改善は遅れているものの、生産活動や住宅投資の持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復傾向で推移しましたが、欧州では財政問題の長期化により景気停滞が続いております。また、中国やインドなどの新興国における経済成長の鈍化が鮮明となりました。

一方、わが国経済は、震災復興需要を背景として一部で持ち直しの動きも見られたものの、円高の長期化や海外経済の減速などの影響を受けて、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、新規顧客の開拓や新製品の投入などにより拡販活動に努めてまいりましたが、国内設備投資は依然低水準であり、さらに、海外経済の減速、円高の影響による輸出環境の悪化などにより、受注は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は187億26百万円(前年同期比6.7%減)となりました。利益面につきましては、固定費の削減を中心とした原価低減に取り組み、また、海外子会社の業績は好調でありましたが、営業利益は5億39百万円(前年同期比17.9%減)となりました。また、円高の長期化と海外子会社の外貨建取引により1億54百万円の為替差損が発生し、経常利益は3億14百万円(前年同期比8.4%減)となり、四半期純利益につきましても、税金費用が増加したことにより18百万円(前年同期比84.2%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### 圧力計事業

圧力計事業では、産業機械業界向及びプロセス業界向は、震災復興需要や電力会社の発電所再稼動などにより売上が増加し、海外子会社におけるの販売も好調でありましたが、前期において中国を中心に大きく伸長したFA空圧業界向は、中国経済の減速により売上が減少いたしました。また、半導体業界向は、円高の影響から海外メーカーが価格面で優位となり売上が減少いたしました。

この結果、売上高は96億97百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

#### 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、産業機械業界向は、設備投資が依然低水準であったことや輸出環境の悪化などにより売上が減少し、半導体業界向は、台湾企業からの需要の動きはあったものの、国内での需要は低迷いたしました。また、建設機械用圧力センサは、中国経済の減速が大きく影響し売上が減少いたしました。

この結果、売上高は46億75百万円(前年同期比18.6%減)となりました。

#### 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、エアリークテスターは売上が増加いたしました。油圧ポンプユニット及び空気圧機器の売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は22億52百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

#### その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は21億円(前年同期比2.3%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は345億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億95百万円減少いたしました。主な要因は、株式等の時価評価替による投資有価証券の減少によるものであります。

負債は212億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の借入れによる増加であります。

また、純資産は133億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は38.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、33億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億77百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、6億53百万円（前年同四半期は4億76百万円の支出）となりました。

資金増加の要因は、減価償却費5億50百万円及び税金等調整前四半期当期純利益3億40百万円及び支払利息1億22百万円であり、資金減少の要因は、法人税等の支払額3億24百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3億89百万円（前年同四半期は4億32百万円の支出）となりました。

これは主に、生産設備等の有形固定資産の取得による支出4億27百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2百万円（前年同四半期は7億78百万円の支出）となりました。

これは主に、短期借入れによる収入（純額）6億52百万円及び長期借入金の返済による支出（純額）5億5百万円及び配当金の支払額1億2百万円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7百万円増加しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,543,230	3,832,193
受取手形及び売掛金	7,971,209	8,196,239
有価証券	3,819	3,819
たな卸資産	6,974,084	6,875,323
繰延税金資産	456,331	357,964
その他	732,113	655,430
貸倒引当金	△77,702	△61,522
流動資産合計	19,603,086	19,859,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,445,100	9,462,605
減価償却累計額	△7,291,744	△7,365,781
建物及び構築物(純額)	2,153,356	2,096,823
機械装置及び運搬具	16,777,028	17,283,561
減価償却累計額	△14,537,741	△14,816,270
機械装置及び運搬具(純額)	2,239,287	2,467,291
土地	3,776,607	3,794,985
リース資産	211,295	215,861
減価償却累計額	△79,299	△96,678
リース資産(純額)	131,996	119,182
建設仮勘定	658,755	434,668
その他	4,165,969	4,191,144
減価償却累計額	△3,995,894	△4,031,320
その他(純額)	170,074	159,823
有形固定資産合計	9,130,077	9,072,776
無形固定資産		
のれん	20,788	10,394
リース資産	46,142	49,570
その他	1,184,821	1,247,718
無形固定資産合計	1,251,751	1,307,683
投資その他の資産		
投資有価証券	3,586,042	3,035,072
繰延税金資産	212,485	230,722
その他	1,152,168	1,132,479
貸倒引当金	△87,678	△85,742
投資その他の資産合計	4,863,017	4,312,533
固定資産合計	15,244,846	14,692,992
資産合計	34,847,933	34,552,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,446,369	3,443,245
短期借入金	6,680,421	7,341,620
1年内返済予定の長期借入金	4,397,803	3,950,736
リース債務	102,516	103,212
未払法人税等	346,739	225,522
繰延税金負債	8,225	9,167
賞与引当金	559,100	505,929
その他	1,360,662	1,492,983
流動負債合計	16,901,838	17,072,416
固定負債		
長期借入金	1,054,280	1,032,653
リース債務	333,690	301,678
繰延税金負債	576,990	584,420
退職給付引当金	1,951,448	1,955,307
役員退職慰労引当金	163,855	163,712
資産除去債務	31,527	31,732
その他	89,868	72,866
固定負債合計	4,201,660	4,142,370
負債合計	21,103,499	21,214,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,591	4,478,591
利益剰余金	5,209,573	5,125,511
自己株式	△44,852	△44,909
株主資本合計	14,023,439	13,939,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579,839	262,040
為替換算調整勘定	△1,021,376	△1,036,336
その他の包括利益累計額合計	△441,537	△774,295
少数株主持分	162,531	172,630
純資産合計	13,744,434	13,337,655
負債純資産合計	34,847,933	34,552,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	20,080,350	18,726,447
売上原価	15,267,217	14,215,751
売上総利益	4,813,133	4,510,696
販売費及び一般管理費	4,155,913	3,970,922
営業利益	657,220	539,774
営業外収益		
受取利息	7,246	7,839
受取配当金	44,543	42,277
持分法による投資利益	53,364	34,695
雇用調整助成金	5,123	3,371
その他	94,455	63,760
営業外収益合計	204,733	151,944
営業外費用		
支払利息	121,631	122,830
為替差損	266,246	154,127
その他	131,089	100,546
営業外費用合計	518,967	377,504
経常利益	342,986	314,213
特別利益		
固定資産売却益	—	939
投資有価証券売却益	14,673	43,514
その他	70	—
特別利益合計	14,743	44,453
特別損失		
固定資産売却損	1,107	2,095
固定資産除却損	15,259	5,129
投資有価証券評価損	—	6,920
減損損失	9,531	—
ゴルフ会員権評価損	—	3,700
その他	6	400
特別損失合計	25,904	18,246
税金等調整前四半期純利益	331,825	340,421
法人税、住民税及び事業税	227,062	215,275
法人税等調整額	△21,465	96,867
法人税等合計	205,597	312,143
少数株主損益調整前四半期純利益	126,228	28,278
少数株主利益	7,824	9,598
四半期純利益	118,403	18,679



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126,228	28,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△205,517	△316,906
為替換算調整勘定	152,309	△148
持分法適用会社に対する持分相当額	6,893	△15,884
その他の包括利益合計	△46,314	△332,939
四半期包括利益	79,914	△304,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,102	△314,079
少数株主に係る四半期包括利益	7,812	9,418

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	331,825	340,421
減価償却費	650,109	550,585
減損損失	9,531	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32,464	△18,770
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,779	△54,199
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△42,785	1,218
受取利息及び受取配当金	△51,790	△50,116
支払利息	121,631	122,830
手形売却損	39,044	35,108
為替差損益(△は益)	149,506	9,582
持分法による投資損益(△は益)	△53,364	△34,695
投資有価証券売却損益(△は益)	△14,673	△43,514
投資有価証券評価損益(△は益)	—	6,920
売上債権の増減額(△は増加)	△597,157	△220,186
たな卸資産の増減額(△は増加)	△569,747	111,423
仕入債務の増減額(△は減少)	△129,506	△10,116
未払消費税等の増減額(△は減少)	△14,120	△18,111
その他	△46,650	342,035
小計	△234,831	1,070,413
利息及び配当金の受取額	67,758	64,265
利息及び手形売却に伴う支払額	△161,755	△156,170
法人税等の支払額	△153,336	△324,521
その他の収入	5,924	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△476,240	653,986
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△533,177	△163,166
定期預金の払戻による収入	508,563	148,162
有形固定資産の取得による支出	△362,370	△427,646
有形固定資産の売却による収入	805	1,100
投資有価証券の取得による支出	△2,007	△4,927
投資有価証券の売却による収入	65,470	161,678
貸付けによる支出	△216,500	△436,000
貸付金の回収による収入	194,765	445,243
その他	△88,445	△113,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△432,896	△389,433

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,826,857	12,354,277
短期借入金の返済による支出	△11,030,097	△11,702,003
長期借入れによる収入	320,000	194,568
長期借入金の返済による支出	△774,488	△700,063
配当金の支払額	△102,741	△102,373
少数株主への配当金の支払額	△237	△154
その他	△17,303	△46,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△778,010	△2,304
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,556	14,771
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,694,704	277,020
現金及び現金同等物の期首残高	4,253,330	3,065,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,558,625	3,342,844

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,822,296	5,742,569	2,462,897	18,027,763	2,052,587	20,080,350	—	20,080,350
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,470	17,384	401	29,257	1,935	31,192	△ 31,192	—
計	9,833,766	5,759,954	2,463,299	18,057,020	2,054,522	20,111,542	△ 31,192	20,080,350
セグメント利益	426,478	58,095	135,660	620,234	120,997	741,232	△ 84,011	657,220

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額84,011千円には、セグメント間取引消去△5,824千円、のれんの償却額89,836千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

前第2四半期連結累計期間において、「圧力計」事業が有する機械装置について、減損損失を9,531千円計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,697,981	4,675,304	2,252,505	16,625,791	2,100,656	18,726,447	—	18,726,447
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	899	21,883	285	23,068	3,100	26,168	△ 26,168	—
計	9,698,881	4,697,187	2,252,790	16,648,859	2,103,756	18,752,616	△ 26,168	18,726,447
セグメント利益 又は損失	435,035	△ 147,814	151,039	438,260	106,377	544,637	△ 4,863	539,774

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額4,863千円には、セグメント間取引消去△5,530千円、のれんの償却額10,394千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。